

田子町議会議員来訪

こども園、あじさい祭りも視察

6月10日、青森県田子町議会議員の方々が行政視察にみえました。本町議会からは総務厚生委員がこども園視察の前に合流し、交流を深めました。

「5年目になるのか…」

初年度同行した本町職員の言葉。田子町と本町のお付き合いが始まってからだそう。

この間、双方が行き来をし、親交を厚くしてきたのだが議会は今回が初めてであった。

田子町より、澤口議長様、宇藤副議長様、尾形様、宮村様の産業・民生委員の方々が来町されました。じっくりと、こども園と道の駅をご視察いただいた後、互いのお国訛りを繰り出すほどに、厚い・熱い、とても初めてとは思えないほどの意見交換会となりました。

ローマ字で「TAKKO」と「TAKO」の違いは、そう「K」なんです、「絆」の「K」。

5年という節目の年に、ご来訪いただき「絆」を深めることが出来ました。

「そうだ、次は我々が行く。」（総務厚生委員長 勝又一徳）



ふるさと多古町あじさい祭り

「侍」で参加しました！

6月11日に開催されたふるさと多古町あじさい祭り、農業委員とともに侍役として多古米奉納式典と振舞行列に参加しました。一方議長は議員とは別に「家老」として奉納式典に参加しました。



各撮影に協力

正副議長室、議場が撮影現場に？

5月24日、NHKの番組「ファミリーヒストリー」の撮影が町内で行われ、役場の正副議長室、その隣の第五会議室も撮影現場として使用されました。放映は9月以降を予定しています。

また、6月2日にはテレビ朝日のドラマ「やすらぎの郷」に使用されるシーンの撮影が議場を使って行われました。こちらの放映は9月4日(月)を予定しています。

放映前ということで詳細は明かせないため、どんなシーンの現場になったのかは放映までのお楽しみです。



芝山町議会・多古町議会連絡協議会

圏央道の早期完成、休憩施設設置を要望

6月19日、芝山町役場において芝山町議会・多古町議会連絡協議会の総会が開催されました。総会では、役員を選任や平成28年度の事業報告、決算及び監査報告、また平成29年度の事業計画及び予算について協議されました。

また、両町にかかる圏央道(大栄・横芝間)について早期完成が図られるよう、引き続き要望活動をしていくことで一致しました。総会後は芝山鉄道利用者駐車場・内窓効果体験ハウスを視察しました。



市町村議会広報研究会

伝える広報から伝わる広報へ

7月7日、千葉県自治会館にて千葉県町村議会議長会主催の広報研究会が開催され、議会広報特別委員会委員が参加しました。

研修では、議会広報サポーターの芳野政明氏による講演「住民に読まれ、議会活動が伝わる「議会だより」の基本と編集」があり、議会広報の意義や役割などについての解説がありました。実際に自治体で発行されている議会広報誌を使った議会広報クリニックでは、よりわかりやすく、伝わりやすくするための見出しやレイアウトなどについての細かいポイント、編集実務上の注意点などについて解説がありました。

今後も「わかりやすく、見やすい議会だより」を目指して頑張ります。

